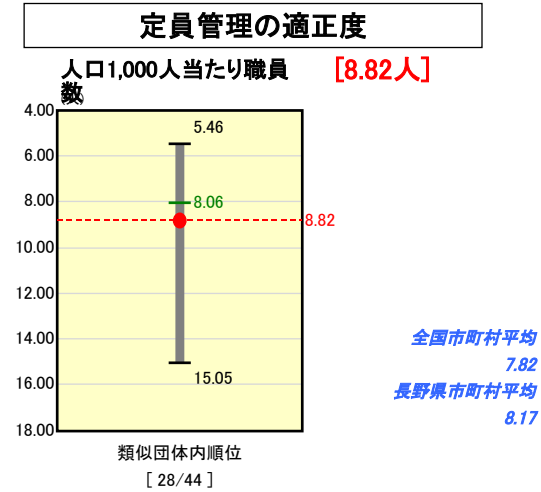
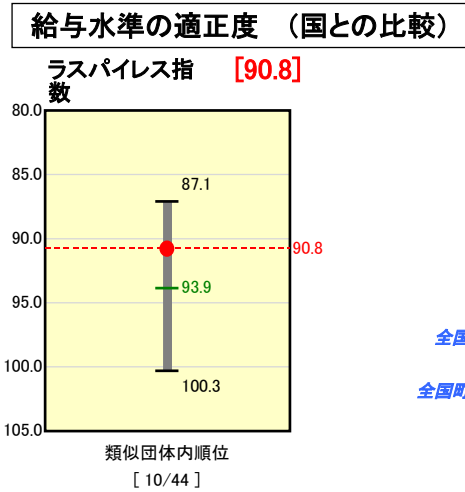
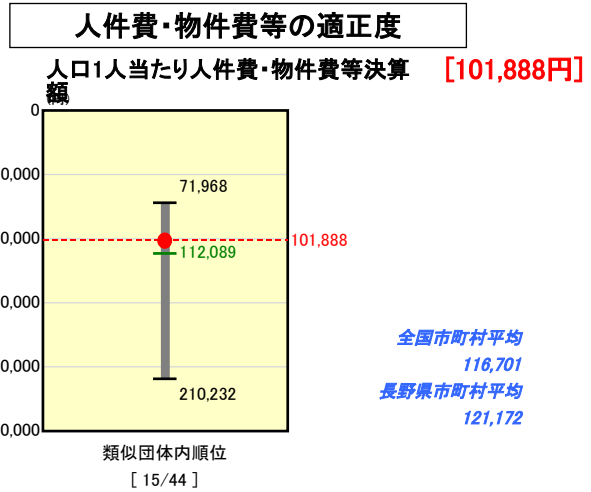
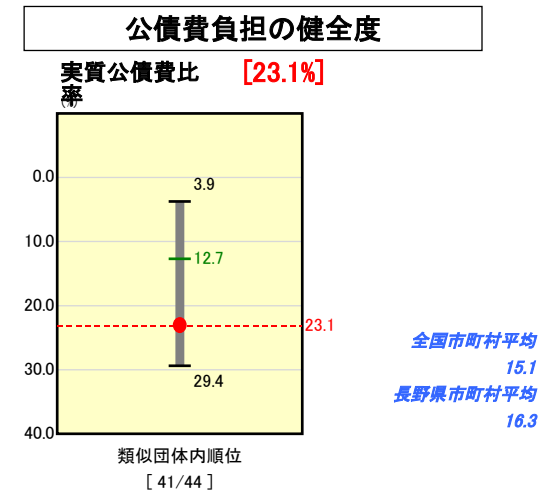
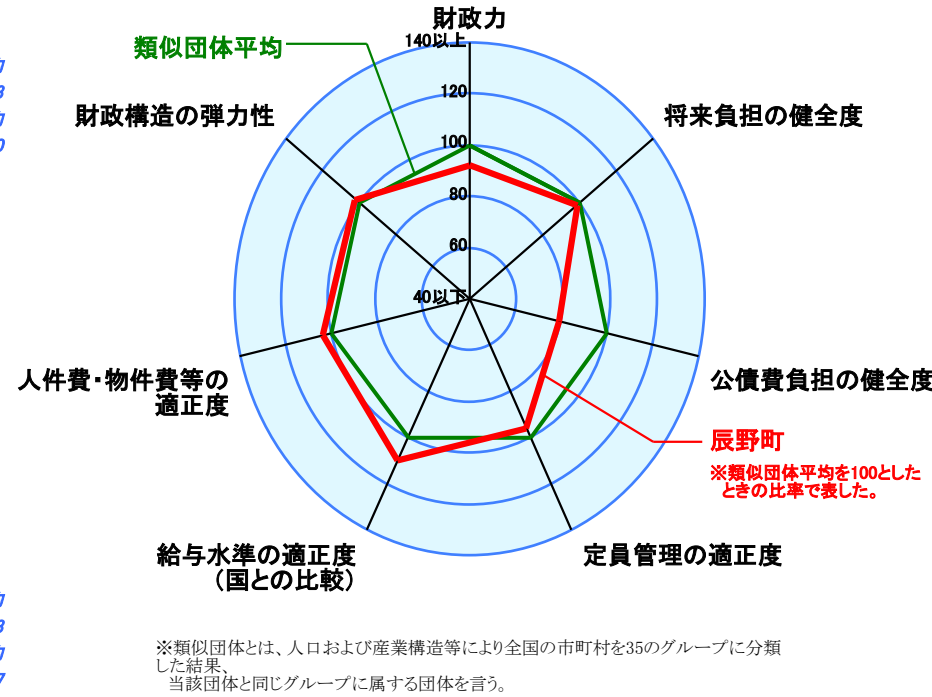
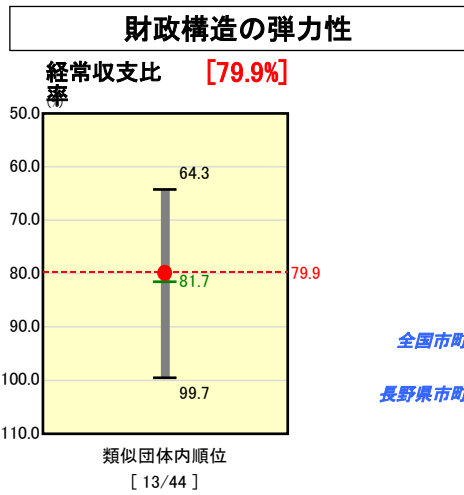
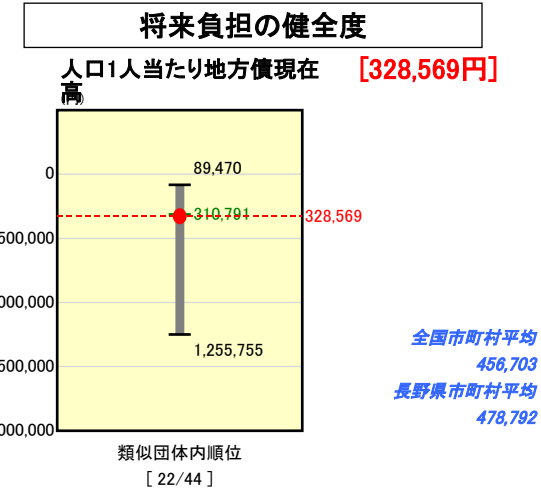
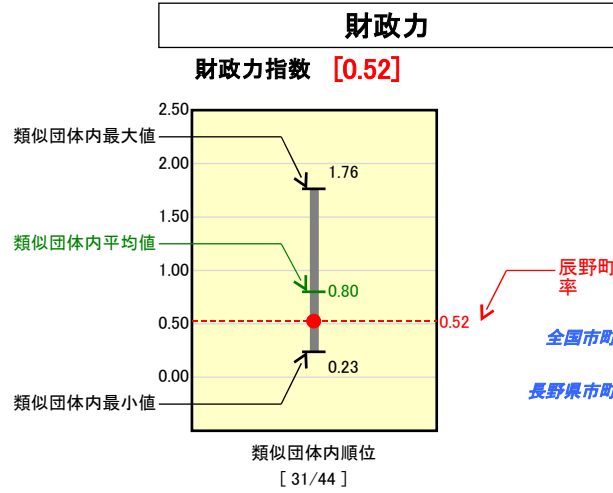


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

長野県 辰野町

人口	21,888 人(H19.3.31現在)
面積	169.02 km ²
歳入総額	7,858,417 千円
歳出総額	7,567,749 千円
実質収支	245,858 千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- 財政力指数**
ここ7年間連続した伸びを見せており、0.52となっている。特に平成17年度より取り組んでいる企業誘致の成果が要因として挙げられる。
- 経常収支比率**
町村の目安である70%を超えているが、事務事業の見直しにより経常経費の削減を図る。
- ラスパイレス指数**
実施済の給与削減計画により類似団体を下回っている。今後は現在2種類ある特殊勤務手当の改定(削減)を行うなど、より一層の給与の適正化に努める。
- 実質公債費比率**
前年度より改善されているものの23.1%と高い水準にある。公債費のピークは過ぎていること、繰上償還を実施することにより平成23年度には18%を下回る予定。

- 人口1人当たり地方債現在高**
平成17年度に比較し15,379円減少していますが、類似団体平均を上回っている。引き続き新規地方債の発行を抑制していく。
- 人口1,000人当たり職員数**
類似団体平均を上回っているが、「辰野町職員定員管理計画:H18~22」に基づき定年退職者の不補充(3年間実施)や民間委託等の推進により、平成22年度までに44人の削減をする。
- 人口1人当たり人件費・物件費等の決算額**
類似団体と比較して低くなっている要因として、ごみ処理業務や消防業務を一部事務組合で行っていることが挙げられる。